

夏休み親子企画 「銀行へ行こう」in唐津開催報告

本部くらしの委員会

平成28年8月18日(木)佐賀銀行唐津支店にて「銀行へ行こう」in唐津を開催しました。今回のセミナーは唐津・東松浦エリア、伊万里・有田エリアとの共催、佐賀銀行の協力で、初めて唐津で開催する事ができました。参加者は親子9組(保護者9名、子ども13名)で、小学2年生から中学1年生の子ども達が参加してくれました。



まず、佐賀銀行人事企画部 大嶋さんより銀行の仕事等のお話をいただきました。お話の後には模擬紙幣を使ってお札の数え方を体験しました。難しいという声が多く聞かれた中で、親子で夢中になってしまう体験です。



次に、日本銀行佐賀事務所 山口さんよりお札の偽造防止技術についてお話していただきました。お札にはたくさんの偽造防止技術があり、ルーペを使ってマイクロ文字を探したり、さわって確認する深凹版印刷技術や、お札を傾けると画像の色や模様が変わってみえるホログラムの確認等を行いました。

次に、佐賀銀行唐津支店の方に貸金庫を案内してもらいました。普段入る事のない貸金庫の中の見学は子ども達も興味津々で話を聞いていました。

貸金庫見学後、皆さんで唐津市指定重要文化財「旧唐津銀行」の見学へ移動しました。こちらでも案内役の方の楽しいお話を聞き、素敵な建物を見学することができました。



【アンケートより】

- ・私はお札と、貸金庫とその重さについて知ることができました。1億円は約10.2kgでした。10円玉が4000枚ある重さは18kgでした。妹の重さぐらいです。貸金庫では「あかなくなったらどうしよう」と不安でしたが、「鍵をもっていると開くよ」と説明してくれた人が言っていたのでとてもほっとしました。将来こういう仕事につきたいと思いました。(小4 女の子)
- ・貸金庫の中が見れてとてもすごいきみだと思いました。お札に隠された秘密を知る事ができてとても勉強になりました。また体験したいです。(小6 女の子)